

同志社校友会大阪支部常任理事会議事録

- * 開催日時 2022年1月24日(月)19:00~20:00
- * 開催方法 トヨタレンタリース新大阪会議室(事務局)、Zoom開催
- * 出席者 (トヨタレンタリース新大阪会議室)
久保支部長/東川副支部長/長井専務理事/吉岡執行常任理事/川井執行常任理事/岩田執行常任理事
(ZOOM参加)
宮本代表相談役/神崎副支部長/平川執行常任理事/三輪執行常任理事/
林(妙)執行常任理事/新村監事/清水監事/井上常任理事/蔭山常任理事/
中澤常任理事/吉田(勝明)常任理事/西村(猛)常任理事/小川常任理事/
要常任理事/中田常任理事/新田常任理事/田中(眞)常任理事/津田常任理事/
土橋常任理事/中村常任理事/原(伸)常任理事/久門常任理事/小林常任理事/
桑原常任理事/岡橋常任理事/香川常任理事/日比常任理事/松本常任理事/
阿蘇常任理事/大谷常任理事/中西(考)常任理事/益井常任理事/北村常任理事/
田中(憲)常任理事/下村常任理事/田中(秀)常任理事/山下常任理事/
波多野常任理事/守口常任理事/松原常任理事
オブザーバー参加 大北昌弘理事

司会進行:長井専務理事

1.あいさつ 久保支部長

- ・オミクロン株による感染拡大を受け、残念ながら今回もリモートでの開催となった。本日の常任理事の出席予定は45名。
- ・昨年12月5日のクリスマス会については来賓であるOB・OGのオリンピック・パラリンピアン4名、オンライン97名、会場44名、役員等関係者を含めて合計153名の校友にご参加いただきハイブリッド形式により、無事に開催することができた。個人的には、トークショーの司会・進行をお任せしたMBSの西村アナウンサーの協力も得、四人のオリンピック・パラリンピアントークも楽しく非常に盛り上がった内容であったと思っている。
次回以降のクリスマス会に向けて御意見・提案等あればお願いしたい。
- ・新役員候補の推薦を2月18日までに、事務局宛にお願いしたい。
- ・本日の議案は、クリスマス会の報告他を予定。

2. クリスマス会の報告 川井執行常任理事

- ・開催日:12月5日(日)
- ・開催形式:リーガロイヤルホテルを会場とし、ハイブリット方式で開催。
オンライン参加97名と会場参加44名、来賓役員他合わせて参加者合計153名。讃美歌・森田キリスト教文化センター准教授の祈祷に続き、来賓の八田総長・理事長と植木学長はリモートで、松岡校友会長はビデオ出演にてご祝辞を頂戴した。

第1部はオリンピック・パラリンピアントークショー。陸上部 OG の毎日放送の西村麻子アナウンサーの司会で来賓の4名（フェンシング 宇山賢選手、アーチェリー 上山友裕選手が生出演、ラグビー 松井千士選手はリモート出演、エアライフル 中口遥選手はビデオ出演）で軽快なトークが繰り広げられた。

第2部はオンライン名刺交換会で、会場では宇山賢選手・上山友裕選手にもご参加いただき、出会い・交流の場を盛り上げていただいた。

初の試みとして、日曜日の昼間での開催し、参加者増加を目指したが、平日夕方開催の方が出席しやすいとの声も聞かれ、次回開催日の選定については議論をお願いしたい。

3. クリスマス会の会計報告 岩田執行常任理事

*別添資料「2021年同志社校友会大阪支部クリスマス会 会計報告」に基づき説明。

4. 総会について 長井専務理事

日 時：令和4年7月6日（水） 夕方より

場 所：ウェスティン大阪ホテル（予定）

開催方式：リアル開催を予定。

（今後のコロナの感染状況等により変更の可能性有。）

第1部 総会

第2部 講演会 橋下 徹 氏（弁護士・コメンテーター）

懇親会

司 会：石井 亮次 氏（文学部卒、フリーアナウンサー）

5. 各組織の近況について

長井専務理事

*別添資料の通り

・八重の会 林執行常任理事

LCC と合同定例会開催予定 2月15日 18時半より

山口照美氏（大阪市生野区長）による講演 大阪倶楽部にて

6. 会費納入状況

会費納入状況 (12月14日現在)	一般会員	理事	常任理事以上	合計
	(終身) 211名 (年次) 23名	(終身) 33名 (年次) 21名	(終身) 66名 (年次) 38名	(終身) 310名 (年次) 82名
昨年比 (2020年12月14日)	一般会員	理事	常任理事以上	合計
	(終身) 197名 (年次) 50名	(終身) 30名 (年次) 23名	(終身) 57名 (年次) 41名	(終身) 284名 (年次) 114名

岩田執行常任理事

・理事、常任理事以上の方で会費未納の方が13名程度おられる状態。

確認のうえ、早急に納入をお願いしたい。

7. 校友会本部の支部支援について

井上常任理事

支部支援 通常支援枠としては MAX40万円、コロナ対策費としては 10万円の支援枠として対応可能。新たな取組等については、都度本部に申請して欲しい。(但し、会議等の会場費は対象となる、飲食代は対象外である) 再検討の余地はある。

活動内容

- ・本部役員会の活動も理事会等は毎月開催されているものの、オンライン参加・会場参加の比率は半々くらいという状況。
- ・ブロック会議 活発化には程遠い状況、新支部長に交代してから一度も総会開催ができてない支部が15支部ある。
本年4月から同志社タイムズの新聞形式→冊子形式への変更。
- ・募金活動について

宮本代表相談役

- ・募金活動については、大学主導校友会協力中のものと学校法人主導のもの二つがある。
- ・本部の支部支援制度については、この2年についてはコロナで活発な活動ができなかったため活用できなかったが、今年は状況を見ながら活用を検討して欲しい。

久保支部長・長井専務理事

- ・募金活動については、税額控除が適用
- ・年間スケジュールの説明
- ・クリスマス会の開催日についての意見聴取を行った上で次回クリスマス会については、事務局原案通りの平日夜開催とすることを採決の上決定した。
- ・前回クリスマス会の赤字分を本部支援制度の対象として本部に申請する。

長井専務理事より、全ての議案について審議終了により本日の常任理事会の閉会を告げ終了。

次回常任理事会開催日 令和4年3月7日(月) 19:00～
会場・開催方式は未定

同志社校友会大阪支部
(議事記録 吉岡執行常任理事)
(文責 長井専務理事)